

第15回 ソバ研究会

ダツタンソバは soba か？

ソバ属植物には現在18程度の種があることが知られていますが、その中で栽培されているものは、私たちが蕎麦切りで食べるソバ *Fagopyrum esculentum* とダツタンソバ *F. tataricum* の2種だけです。今まで、ソバ研究会では前者を中心にテーマを取り上げて情報交換を行ってきました。一方、後者のダツタンソバは、近年、そば茶として普及してきており、国内でも13品種が種苗登録されております。同じソバ属の作物ではありますが、ダツタンソバはソバとは大きく異なる植物学的特性を持っているため、必然的にその利用方法については、ソバの概念を変えて考える必要があるかもしれません。今回のソバ研究会では、市民権を獲得してきたダツタンソバに焦点をあてて、育種、栽培、利用の点から検討いたします。

話題提供

ダツタンソバの育種

農研機構北海道農業研究センター

森下敏和

ダツタンソバの栽培

農事組合法人信濃霧山ダツタンそば

北村よう子

ダツタンソバの利用

伊藤園マーケティング本部

小笠原嘉紀

2015年2月14日(土) 13:00～17:00

筑波大学春日エリア

春日講堂

主 催

筑波大学農林技術センター

共 催

筑波大学フードセキュリティーリサーチユニット

